

古い神、新しい神

眞鍋由比



うちの学校はミッションスクールなので、少々キリスト様のことは知っています。だから今年
の読書運動【ふしぎ】で『ふしぎなキリスト教』
を挙げた人がいたのにはふむふむとうなずいた
ものでした。個人的には「聖☆おにいさん」という漫画も持っていて
(韓国語版なら本校図書館にも入っています)、東京郊外の立川での二
人の下宿生活も楽しく読んでいます。(私は料理もできる堅実なブッダ
派ですが。)とにかく、神さまや仏様の存在はキャラクタービジネスが
流行している近頃、ずいぶん卑近になったのかもしれない。

何年か前に「パーシージャクソンとオリンポスの神々」のシリーズを
紹介しました。あれはギリシャ神話の神々(ギリシャの神々はとても奔
放であちこちで子作りをしますから)、の息子や娘が現代のアメリカで
大活躍する話。良い子にはパーシーの方がおすすめだと思います。映画
にもなっていたし。

でも今回おすすめするのはちょっとアダルトな『アメリカン・ゴッズ』
上下巻 ニール・ゲイマン著 角川書店 2009年。

ちょっと性的描写があげすけなので、中学生には難しいかな。それから
アメリカではドラマ化されて、今アマゾンプライムで見られるそうです、
モザイクつきで。

刑務所で刑期をつとめあげたシャドウは、出所をずっと待っている妻
ローラに会うのを楽しみにしていた。子犬(パピー)を飼いたがっていた
彼女に安アパートでは飼えないことを気にしないよう「子犬がするよ
うなことは全部してやるぜ、じゃれるし、なめるし、ころがるし!」と
いうと「私のパピーちゃん」と返す愛しい妻。ところがなんと出所当日
に彼女は交通事故で死んでしまうのでした…。友人と思っていた男の裏
切りや、妻の友人が妻の棺につばを吐きかけるのを目の当たりにするシャ
ドウ。そんなシャドウにウェンズデイといううさんくさい謎の男が君を
雇いたいと声をかけてくるのでした…。どうやら彼は、忘れられた北欧
の神オーディンらしいのです。彼の手下レプリコーン(妖精)、アフリ
カの神アナンシなどの味方とふしぎな神獣たちのメリーゴーランドに乗
せられたシャドウはそこで神々の集会に出会います。そしてかれらを襲
う謎の組織、きたる戦争の相手とは?

アメリカは移民の国。アメリカに来たさまざまな国からの移民はそれ
ぞれの神様、妖怪、妖精を一緒に持ってきたはず。宗教や習慣やさまざ
まな文化、以前はあがめられていたふるい信仰の神々。
アメリカにはエジプト移民がたくさんいる「カイロ」という都市があっ
たり(読み方はケアロ)、世界中のいろいろな場所の縮小版なんだなと
感心したりします。コロンブスより早くアメリカを見つけたのがバイキ
ングだって信じられる?

北欧やアフリカ、アラブの神話を知っていると面白いと思います。け
れどそ古い神々が老いて力がなくなっているのは信仰する人たちが減っ
ているから。いま、肩身がせまい彼らが闘う相手はインターネットです。
PCです。わかくてチャライ兄ちゃんたち。

古い神と新しい神の違いは?土着の神は生活に密着し、金儲けに直結
する前の、生きることに意味がある、生きることを尊いとする価値
観と、お金さえ賢く稼げれば良しとする、実態を伴わない価値観の対比
なのかなと思います。今の日本人としてはどちらでもなくこの中間にいるのかしら。